

1. 件名：
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻の事業者防災訓練実施計画（案）の説明について
2. 日時：
令和5年1月31日（火） 10時30分～12時00分
3. 場所：
茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室
4. 出席者：
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所
関谷原子力防災専門官、高尾上席放射線防災専門官
東大原子力専攻
主査、技術専門職員
5. 要旨
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻が、原子力災害対策特別措置法に基づき実施する事業者防災訓練実施計画（案）の概要について説明を受けた。主な内容は、以下のとおり。
 - (1) 訓練実施日
令和5年2月24日（金）
 - (2) 主な検証項目と達成目標
 - ・ 緊急時における正確で迅速な活動
 - ・ 情報の伝達要領の維持向上
 - ・ 防災要員の相互の連携、協力
 - (3) 訓練想定等
 - ・ 2部制訓練
(第1部：警戒事態までの訓練
第2部：施設敷地緊急事態及び全面緊急事態に至る総合訓練)
 - ・ 地震とこれによって発生した火災により、放射性物質が施設外に放出され、原災法第10条及び第15条に該当する事象が発生
 - (4) シナリオの開示の有無
非提示

原子力規制庁からは、訓練シナリオに放射線に関連する要素を少し増加させるとともに、訓練前に十分な準備及び要素訓練を行って本番に臨むように助言した。
6. その他
配布資料なし。